

大阪府公立高等学校通学区域の変遷

H16.04.01

年 度	通学区域の数	学区内の校数	備 考	普通科学校数	通学区域の調整校
昭和25年度	大阪市内 6区 大阪市外 7区 計13区	3校～7校	専門学科にも一部学区割りがあった。	S25 市内23校 市外27校 計50校 S37 市内25校 市外30校 計55校	
昭和38年度	全府を 5学区に改編	10校～15校	中学校卒業生増加に伴って、公立高校11校を新設。各区の受入率の均衡を図る必要が生じた。 普通科以外の通学区域を府内全域とする。	S38 61校 S47 72校	S38 : 19校 (31.7%) S47 : 20校 (27.8%)
昭和48年度	全府を 9区に改編	5校～11校	昭和40年代の進学率の上昇に伴って、府立高校を新設。各区の受入率の均衡を図る必要が生じた。	S48 76校	S48 : 36校 (47.4%)
昭和62年度	全府9区	10校～22校	進学率の上昇、公立中学校卒業生数の増加に伴って、府立高校を新設した。	S62 147校 (ピーク時)	S62 : 31校 (21.2%)
平成16年度	"	7校～19校	再編整備が進み全日制普通科のある学校数が減少した。	H16 125校	H6 : 8校 (5.5%) H16 : 13校 (10.2%)

普通科学校数は、通学区域が府内全域の学校、募集停止の学校は除き、分校を含む。

平成16年度大阪府公立高等学校（全日制的課程） 171校

学区のある学校・学科 (125校)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15px;">{</td> <td>普通科（単位制を除く）のみを設置する学校・・・</td> <td style="text-align: right;">103校（府立103校）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>普通科（単位制を除く）と専門学科を設置する学校・・・</td> <td style="text-align: right;">22校（府立16校）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>専門学科のみを設置する学校・・・</td> <td style="text-align: right;">31校（府立15校）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他(全日制単位制・総合学科)・・・</td> <td style="text-align: right;">13校（府立11校）</td> </tr> </table>	{	普通科（単位制を除く）のみを設置する学校・・・	103校（府立103校）		普通科（単位制を除く）と専門学科を設置する学校・・・	22校（府立16校）		専門学科のみを設置する学校・・・	31校（府立15校）		その他(全日制単位制・総合学科)・・・	13校（府立11校）	} 学区のない学校・学科 (66校)
{	普通科（単位制を除く）のみを設置する学校・・・	103校（府立103校）												
	普通科（単位制を除く）と専門学科を設置する学校・・・	22校（府立16校）												
	専門学科のみを設置する学校・・・	31校（府立15校）												
	その他(全日制単位制・総合学科)・・・	13校（府立11校）												